

(案)

夢を力に！

～サブタイトル挿入予定～

町田市中心市街地整備計画

概要版

目次

1	計画策定の目的	1
2	まちづくりの再スタート	1
3	まちづくりの取り組み	2
	(1) 6つの「夢」と将来のまちの姿	2
	(2) プロジェクト	3
	(3) まちづくりの進め方	5

夢を力に！

～サブタイトル挿入予定～

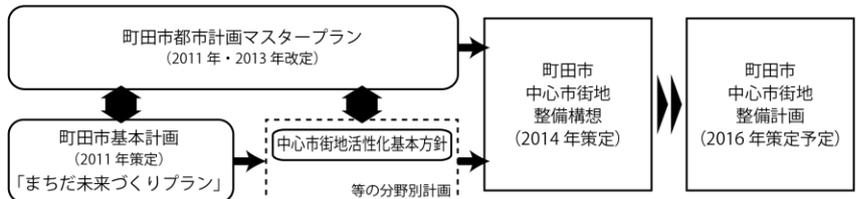
“夢を力に！”

様々な人が「夢」を持ってまちづくりに参加し、それがまちの力になる。

そして、まちの魅力が高まり、訪れる人の「夢のような時間」に繋がっていく…この計画書は、そんなまちづくりへの思いを込めてまとめました。

1 計画策定の目的

「町田市中心市街地整備計画」の策定の目的を示します。



P.01

3 まちづくりの取組み

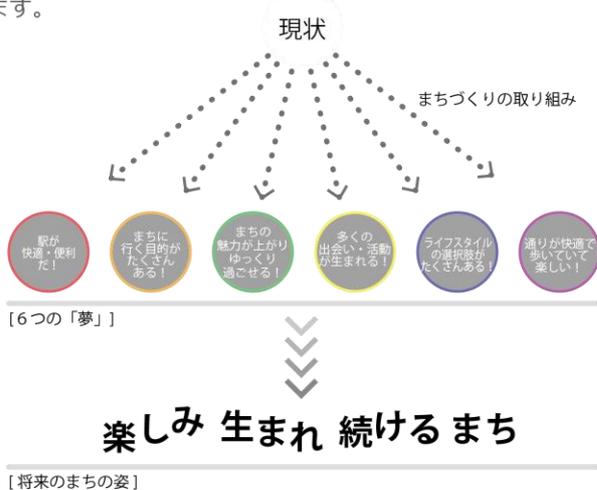
(1) 6つの「夢」と将来のまちの姿

1) 6つの「夢」

町田市中心市街地が選ばれ、輝き続けるための6つの「夢」を示します。

2) 将来のまちの姿

6つの「夢」に向かってまちづくりの取組みを進めた際の将来のまちの姿を示します。



P.02

(2) プロジェクト

“6つの夢”を実現するための10のプロジェクトを掲げます。



(3) まちづくりの進め方

1) 進め方の視点

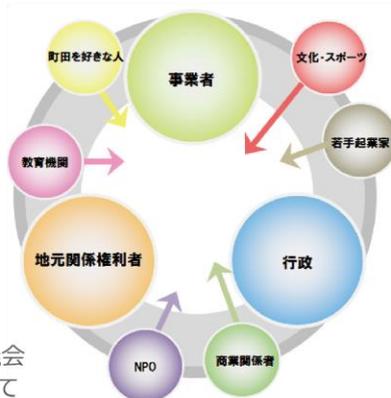
これからのまちづくりの進め方の視点を示します。

《進め方の視点》

- ① 担い手の拡大
- ② 既存資源の活用
- ③ 柔軟かつ広がりある進め方

2) まちづくりの体制

市民・事業者・中心市街地活性化協議会・町田市の協働でプロジェクトを進めていく体制づくりを示します。



P.05

2 まちづくりの再スタート

今までのまちづくりの状況・課題から、まちづくりの再スタートの必要性を述べ、まちづくりの再スタートの方向性を示します。



P.01

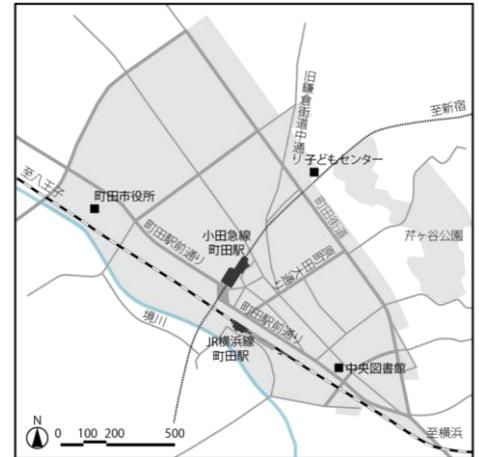
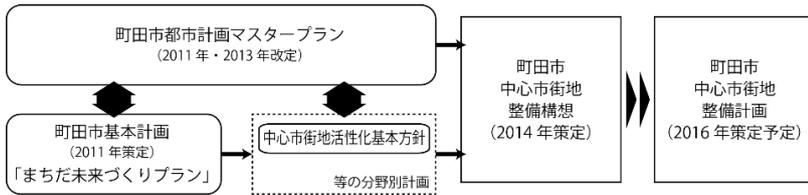


P.03

1 計画策定の目的

町田市では、町田市基本計画「まちだ未来づくりプラン」や「町田市都市計画マスタープラン」に基づき、「町田市中心市街地活性化基本方針」等の分野別計画と連携しながら、中心市街地の更なる整備に向けて、市民・事業者・市の協働のまちづくりの指針として「町田市中心市街地整備構想」を2014年3月に策定しました。

今回策定する「町田市中心市街地整備計画」は、「町田市中心市街地整備構想」を受け、中心市街地でのまちづくりを具体的に進めるために、町田中心地域の人口がピークを迎えると予想される2030年の明確な将来像と、その実現のための具体的なプロジェクト及び役割分担を示すことで、各々がまちづくりを進める上での“道しるべ”となる計画とします。



2 まちづくりの再スタート

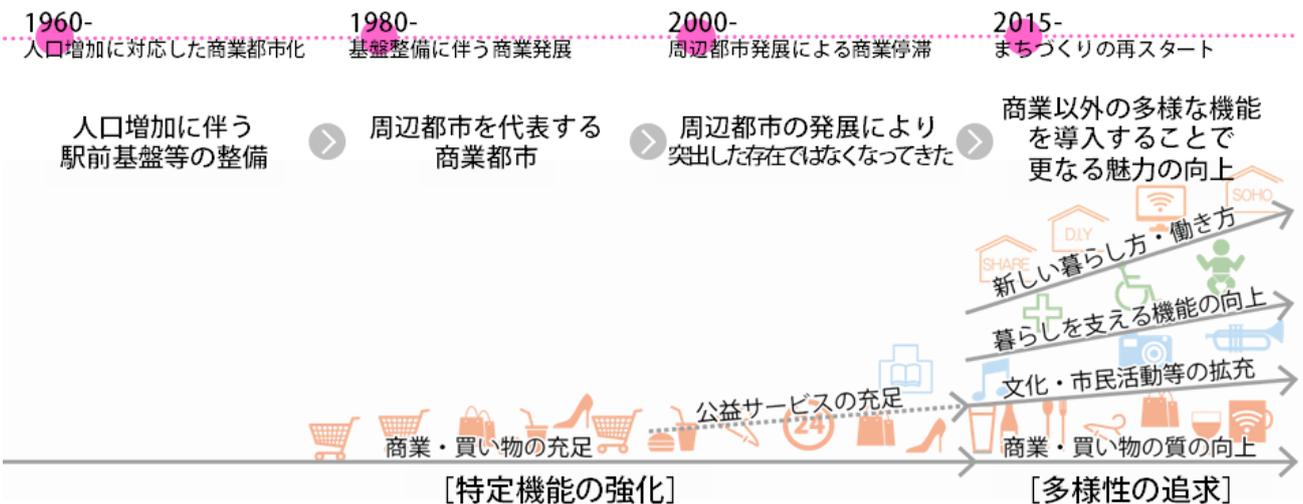
町田市中心市街地では、1960年代から始まった人口増加をきっかけに、駅移転に伴う駅前環境整備、大規模店舗の誘致、原町田大通りや駅前通りの基盤整備等のまちづくりを進め、周辺都市に先んじて商業都市として発展してきましたが、駅周辺施設の老朽化等、まちの更新が必要な時期を迎えています。

さらに、近年では、人口増加や商業売上の停滞が見られるとともに、周辺都市において大型商業施設開発や駅前開発が行われ、「商都まちだ」は突出した存在ではなくなってきています。

今後の都市間競争の中で埋没せずに選ばれ続けるまちになるためには、新たな魅力を付加するまちづくりにチャレンジし、再スタートをきる必要があります。

そこで、今までのすすめてきた“量の充足”のまちづくりで集積した商業や都市基盤に加えて、多様なニーズや様々なライフスタイルを的確に捉えた“質の向上”に重点をおいたまちづくりを進め、さらなる魅力の向上を目指します。

量の充足から質の向上への転換のイメージ



3 まちづくりの取り組み

(1) 6つの「夢」と将来のまちの姿

1) 6つの「夢」

町田市中心市街地が選ばれ、輝き続けるために、下記の6つの「夢」に向かって取り組みを進めます。



駅が快適・便利だ！

魅力ある駅前空間や、様々な場所にアクセスできるわかりやすい交通ターミナルができて、駅が快適・便利になります。

➤ 駅利便性満足度が上がっているか等で検証



まちに行く目的がたくさんある！

個性的な店舗が増え、商業だけでなく新たな賑わい機能も生まれ、駅利用者や周辺住民の来街目的が増えます。

➤ 中心市街地を訪れる頻度が増えているか等で検証



まちの魅力が上がり ゆっくり過ごせる！

魅力的な店舗・空間や休憩できるような広場・カフェ等の憩いの場が増え、まちの魅力が上がり、ゆっくり過ごせるまちになります。

➤ まちなかの滞在時間が増えているか等で検証



多くの出会い・活動 が生まれる！

様々なイベントや活動・研究内容の発信の機会が増え、人々が参加したくなり、多くの出会い・活動・新しいつながりが生まれるまちになります。

➤ 交流が増えた印象を受ける人が多いか等で検証



ライフスタイルの 選択肢がたくさんある！

様々な働き方や住まい方のできる職住環境が整い、中心市街地で過ごす人々・暮らす人々のライフスタイルの選択肢が増えます。

➤ 暮らしやすさ満足度が上がっているか等で検証



通りが快適で 歩いていて楽しい！

歩きやすい歩行空間や、散策できるスポットが増え、快適で楽しく歩けるまちになります。

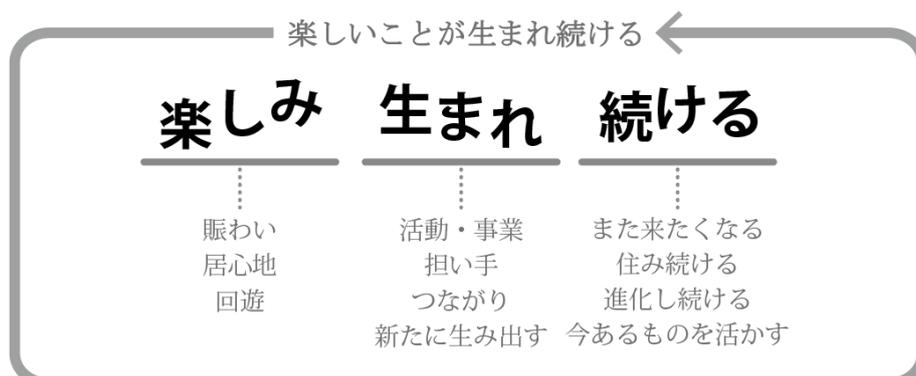
➤ 歩行環境満足度が上がっているか等で検証

2) 将来のまちの姿

6つの夢に向かって取り組みを進めて行くと、楽しいことが生まれ続けるまちになります。

楽しみ 生まれ 続ける まち

[将来のまちの姿]



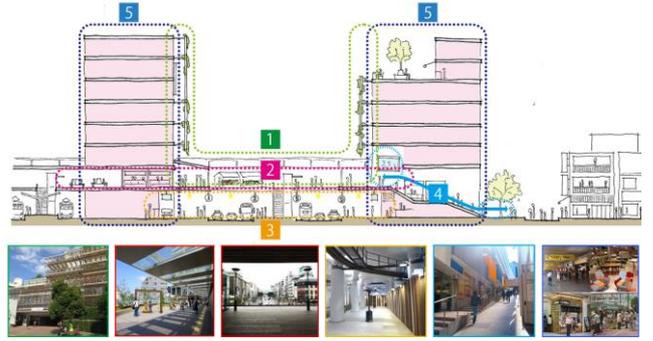
(2) プロジェクト

6つの「夢」の実現に向けた具体的な取り組みとして、10のプロジェクトを進めます。

10のプロジェクトの内容は次のとおりです。

1 駅前空間 大規模店舗 魅力向上プロジェクト

これからも市内外から多くの人に足を運んでもらうため、大規模店舗の魅力向上や駅前空間づくりを進めることで、町田駅前の持つ魅力の維持と向上を図ります。



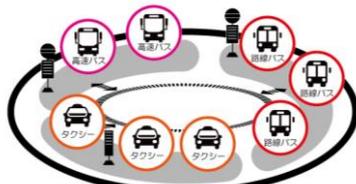
※最右下段写真提供：柏の葉アーバンデザインセンター(UJDC)

- 駅前大規模店舗の更新・改善
- 公共施設の更新・改善・活用

4 快適で便利な 交通ターミナル をつくるプロジェクト



人が行き交い利用しやすい町田駅とするため、交通ターミナル機能の集約や広域交通の充実化により、快適で便利なターミナルづくりを行います。



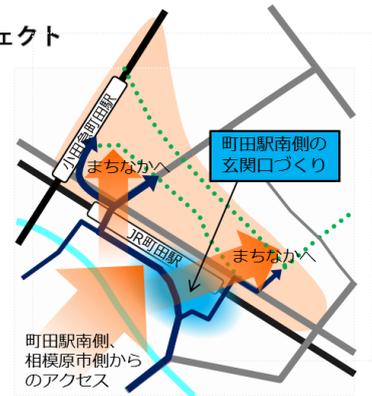
交通ターミナル機能の集約

イメージ：西鉄天神高速バスターミナル（福岡市）

- 快適に使える交通ターミナルづくり
- 様々な場所にアクセスしやすい交通ターミナルづくり

5 南の玄関口 のまちづくりプロジェクト

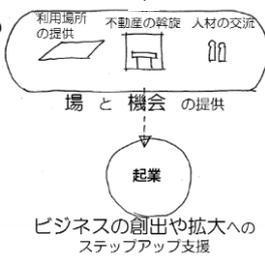
町田駅南側から多くの人にまちなかへ訪れてもらうために、交通環境の整備やまちなかへのアクセスの強化を通じて、南の玄関口を整えます。



- 町田駅南側に来街者を迎え入れる玄関口をつくる
- 町田駅南側からまちなかへのアクセス強化
- 駅前の生活拠点づくり

8 様々な ライフスタイルを支える 多機能な場 を育むプロジェクト

中心市街地で充実した暮らしを楽しめるようにするため、幅広い人たちが活躍できる場の提供や快適な住まいづくりの提案を通じて、様々なライフスタイルを育てます。

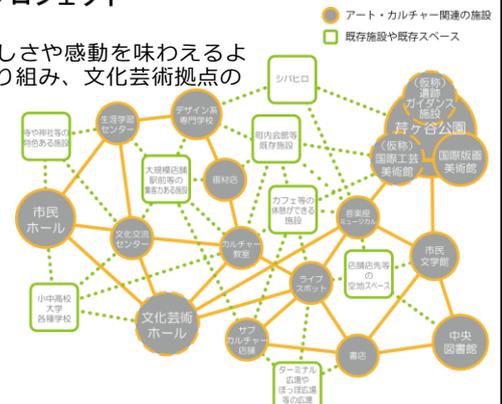


(セミナー開催) (シェアオフィス) (保育施設)

- 将来の担い手の活躍の場づくり
- 様々なライフスタイルを生み出す個性的な不動産活用の仕組みづくり
- 生活を支える便利施設の導入推進
- 商業環境と調和した、みどりある良好な住宅の誘導

9 町田発 アート・カルチャー を楽しむプロジェクト

町田で多様な楽しさや感動を味わえるように、新たな取り組み、文化芸術拠点の整備等を行い、町田発のアート・カルチャーで魅力あふれるまちにします。



- アート・カルチャーの拠点づくり
- まちなかでのアート・カルチャーコンテンツの充実
- アート・カルチャーのネットワークづくり

2 個性と魅力あふれる 商店街 づくりプロジェクト

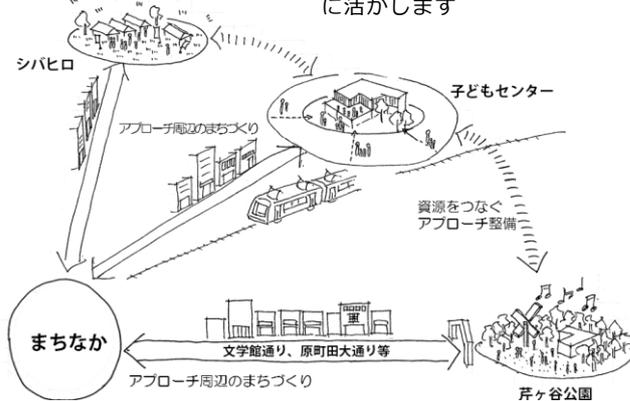
来街者や地元に住む幅広い（地域、年齢層、趣味）人たちにまちなかで長い時間を過ごしてもらうために、「町田らしい商店街」づくりを行い、商店街が持つ個性や魅力の維持と向上を行います。



- 商店街の個性や魅力ある雰囲気の維持
- 快適な歩行空間の実現
- 個性的な店舗づくり
- 誰にでもやさしい安心・安全な商店街づくり
- 賑わいを生み出す新たな魅力の創出

3 周辺資源をみがき まちの魅力として 活かすプロジェクト

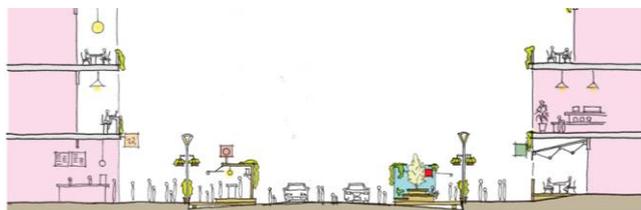
町田駅を訪れた人に駅から少し離れた場所でも楽しんでもらうために、周辺にある資源の再整備や活用、アプローチの充実を図り、まちの魅力として最大限に活かします



- 周辺資源の再整備とさらなる活用
- 周辺資源へのアプローチの充実

6 原町田大通り 憩いと賑わい空間 を創造するプロジェクト

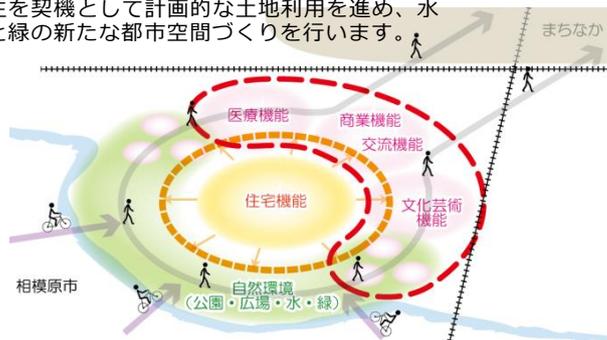
原町田大通りを来街者がゆっくり楽しめる憩いと賑わい空間として活用することで、駅前の憩いの空間づくりや商店街の賑わいを連続させる空間づくりを行い、町田の顔をつくります。



- 原町田大通りを活用した憩いの空間づくり
- 原町田大通りを活用した賑わいの創出

7 駅からつながる 水と緑の新たな都市空間 づくりプロジェクト

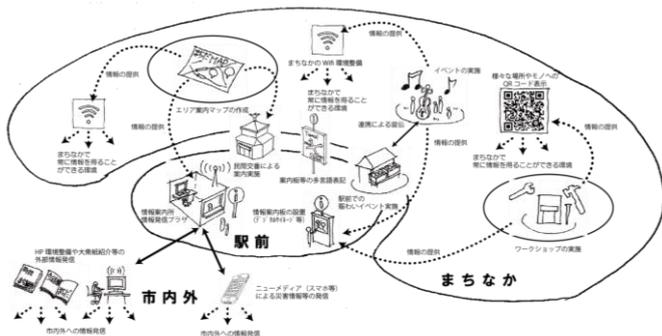
駅近くの自然豊かな空間を中心市街地の新たな魅力として活用するために、既存団地の再生を契機として計画的な土地利用を進め、水と緑の新たな都市空間づくりを行います。



- 駅近くの新たな都市空間づくり
- 団地再生に伴う住環境・都市基盤の整備

10 まちの魅力 情報発信 プロジェクト

来街者数の増加、来街者の満足度の向上、将来のまちづくりの担い手の発掘に向け、まちの魅力やまちづくりの情報を、市内外に発信します。



- 駅前におけるまちなかの情報発信の仕掛けづくり
- まちの情報や魅力を市内外に発信する仕掛けづくり

【プロジェクトの見方】

1 駅前空間 大規模店舗
魅力向上プロジェクト

これから市内外から多くの人に足を運んでもらうため、大規模店舗の魅力向上や駅前空間の魅力を高めることで、町田駅前の魅力の維持と向上を図ります。

2 プロジェクトの目的

3 プロジェクトの実施イメージ

4 プロジェクトの主な実施内容

- 駅前大規模店舗の更新・改修
- 公共施設の更新・改善、活用

- 1 プロジェクトの名称・タイトル
- 2 プロジェクトの目的
- 3 プロジェクトの実施イメージ
- 4 プロジェクトの主な実施内容

(3) まちづくりの進め方

1) まちづくりの進め方

時代に応じて変化するニーズや、予測できない状況の変化に柔軟に対応するため、以下の3つの視点を持ってまちづくりを進めます。

①担い手の拡大

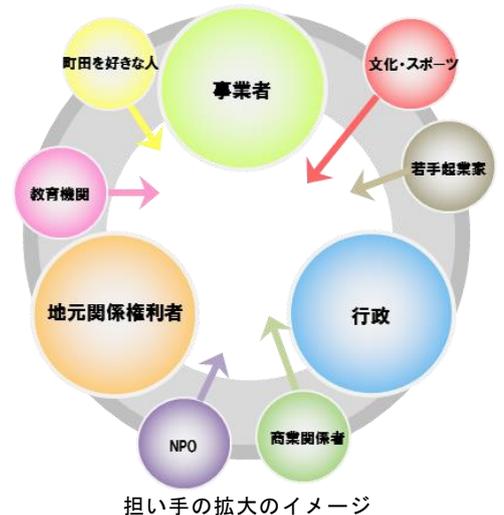
行政や事業関係者だけではなく、新たな担い手が参加できるまちづくりを進めます。

②既存資源の活用

新たに作りだすことに加え、今ある資源を磨き活かしながら、新たな価値を生み出していきます。

③柔軟かつ広がりある進め方

できる取り組みから順次スタートし、取り組みを進めながら改善する柔軟な対応、状況の変化への適応、取組同士の連携、新しい担い手の参加により、各取り組みや担い手を成長させます。



2) まちづくりの体制

市民、事業者、町田市中心市街地活性化協議会、町田市等から、取り組みの内容に相応しい担い手が各プロジェクトを推進していくとともに、プロジェクトの特性に応じて、様々な担い手の参画を促していきます。

まちづくりの取り組みを着実に推進するために、町田市と「町田市中心市街地活性化協議会※」が、2015年9月24日に締結した協定に基づき、相互に連携して計画全体の管理や取り組みのサポート等を行います。

※中心市街地活性化協議会・・・「中心市街地の活性化に関する法律」に基づく法定協議会。中心市街地の活性化・まちづくりに密接に関係する地元事業者、地域住民代表者などによって構成される、中心市街地の活性化の総合的かつ一体的な推進に関し協議する組織。